

「まちづくり好循環プロジェクト」に係る協議のポイント

【資料3】プロジェクト構築のイメージ図

ポイント①

取組テーマに追加すべき視点やキーワードはあるか

取組テーマ① (仮称) 地域共生の居場所づくり

まちなかや各拠点、さらにはオンライン空間など、様々な場所に多世代が交流できる「居場所」があり、子どもから高齢者など、誰もが交流し、時に学び合い、支え合うことができる環境づくりを進め、「見えづらい」問題に寄り添い、支え合うことができるまちを目指す。

ポイント②

取組テーマの具体化に向けて活用できる事業や仕組み、組織などはあるか（実施主体問わず）

居場所づくり事業
生涯学習講座

老人クラブ活動

関係人口マッチング

東京圏企業誘致

空き家等活用

子育て・教育・学習

健康・福祉・医療

魅力・交流・文化

産業・環境

都市空間・交通

パッケージ化・ストーリー化

ポイント③

分野間で相乗効果を発揮する「目指すべき状態」として、追加すべき視点やキーワードなどはあるか

目指すべき状態の例

空き家や空き地を活用し、親と子どもの居場所づくり事業、生涯学習講座、老人クラブ活動などを一体的に実施することで、多世代が学びながら交流できる空間を創出。講座の内容は東京圏のスタートアップ企業の代表による「デジタル空間での交流について」であり、講座をきっかけとして、当該企業と地元団体との関係が生まれ、当該企業によるサービスの実証実験を行うこととなるとともに、市内のサテライトオフィスへの入居が実現

「地域共生社会」創出プロジェクトにおける取組テーマの一覧

取組テーマ	取組テーマのコンセプト
取組テーマ① （仮称）地域共生の居場所づくり	まちなかや各拠点，さらにはオンライン空間など，様々な場所に多世代が交流できる「居場所」があり，子どもから高齢者など，誰もが交流し，時に学び合い，支え合うことができる環境づくりを進め，「見えづらい」問題に寄り添い，支え合うことができるまちを目指す。
取組テーマ② （仮称）地域共生の担い手づくり	地域課題の解決に対し，社会的起業などを通じた民間企業の参画や関係人口の拡大による地域外の人材の参画など，新たな担い手の参画を促進するとともに，大学やNPOなどの地域の担い手との連携を強化するなど，多様な主体による地域づくりの実現を目指す。
取組テーマ③ （仮称）地域共生の体制づくり	複雑化・多様化する個人や家庭が抱えるニーズに対応していくことができるよう，本人や世帯の属性にかかわらず受け止める体制づくりや，既存制度の狭間にある課題の解決を図るなど，関係機関が分野を越えて連携し，誰もが安心して暮らしていけるまちづくりを目指す。